

緊急調査レポート

新型コロナウイルスに打ち勝て！

～対策に本腰を入れる産業界（電子デバイス・エレクトロニクス・自動車関連産業編）～

新型コロナウイルスでFPD搭載機器の出荷減少へ

20年1-3月期の出荷台数予測

- 中国の自動車販売台数は1-3月期に前年同期比25-30%減少すると予測
- この結果、世界の自動車販売台数も1-3月期は前年同期比14%減と予想
これは近年で最大の下落になる
- スマホの出荷台数予測も下方修正
当初14.1億台 → 13.5億台
このうち5Gモデルは2.5億台 → 2億台
4~6月期から回復に向かう

Source : TrendForce

| (単位:百万台) | 1月時点の予測 | 修正予測 | | |
|-----------|---------|-------|-------|--------|
| | | 2/14 | 再修正 | 増減率 |
| スマートウォッチ | 14.4 | 12.1 | -- | -16.0% |
| スマートフォン | 307.0 | 275.0 | 270.0 | -12.0% |
| ノートPC | 35.0 | 30.7 | 27.5 | -21.0% |
| モニター | 29.0 | 27.5 | -- | -5.2% |
| テレビ | 48.8 | 46.6 | -- | -4.5% |
| ビデオゲーム | 6.9 | 6.2 | -- | -10.1% |
| スマートスピーカー | 26.4 | 23.2 | -- | -12.1% |
| 自動車 | 21.0 | 19.3 | -- | -8.1% |

FPD製造装置のバイ・テクノロジー (2/10)

- 1-3月期の販売計画を見直し
- 2月と3月の中国案件を来期に延伸することを決定
- 19年度(20年3月期)の通期見通しを下方修正
売上高 690億円 → 540億円 = マイナス150億円
営業利益 105億円 → 57億円 = マイナス 52億円

台湾電子機器大手のインベンテック (2/10)

- ノートPCの生産の7割が中国にある
- 1-3月期の売上高は前期比15-20%減少する

アップル (2/17)

- 1-3月期の業績見通しを達成できないと発表
- iPhoneの供給に一時的に制限
製造パートナー工場はすべて操業を再開しているが、増産ペースは当初の予測より遅い
- 中国のアップル製品の販売に影響
中国のApple Store全店とパートナー店舗が営業停止

調査会社Informa Tech (IBIHS Markit) の見解

- 中国のエレクトロニクス生産額 = 世界の44%
ノートPCが9割、携帯電話や白物家電は7割以上、テレビが約4割など
- このうち影響を受ける工場は約3割と想定
44% × 3割 = 13.2% → 1ヵ月止まると1.1%の影響
- 20年のエレクトロニクス成長率は+4.5%と想定
工場が2ヵ月止まると成長率は半分に

FPD工場の立ち上げスケジュールに影響

中国で建設中のFPD新工場・新ライン

- | | | |
|------------|-------|---------|
| • BOE | 湖北省武漢 | 10.5G液晶 |
| • HKC | 安徽省徐州 | 8.6G液晶 |
| • HKC | 四川省綿陽 | 8.6G液晶 |
| • SDP | 広東省広州 | 10.5G液晶 |
| • Visionox | 河北省固安 | 6G有機EL |
| • Visionox | 安徽省合肥 | 6G有機EL |
| • EDO | 上海市 | 6G有機EL |
| • 天馬微電子 | 湖北省武漢 | 6G有機EL |

当初稼働予定20年初頭 → 立ち上げ作業を中断

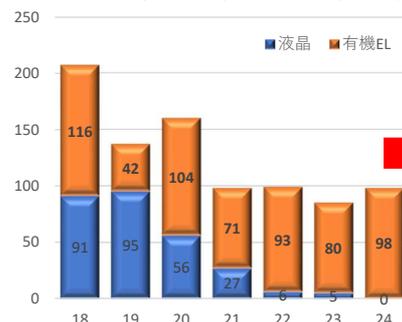


病院も運営するBOEは武漢に医療支援チームを派遣した(同社の2/13付ニュースリリースより)

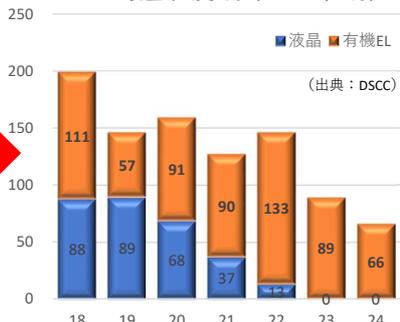
調査会社DSCCの見解

- 18-24年の装置需要を50億ドル増額
- HKCが長沙に建設予定の液晶新工場向けの投資計画が具体化の方向
この案件が、増額した50億ドルのうち6割を占める
- 武漢の投資計画は少なくとも3ヵ月は遅延する見通し
ただし、武漢以外の投資案件について計画から大幅な遅れはまだ見られない

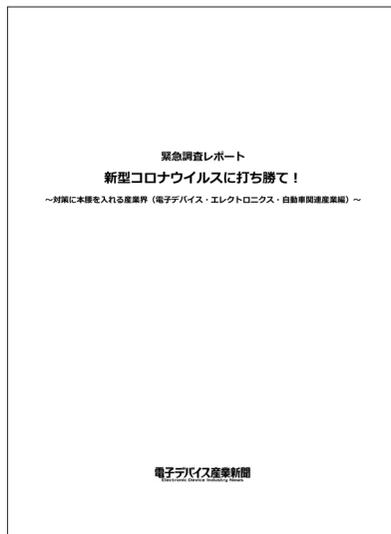
(億ドル) FPD装置市場予測 (2019年12月)



(億ドル) FPD装置市場予測 (2020年2月)



(出典: DSCC)



書名緊急調査レポート 新型コロナウイルスに打ち勝て！
体裁・頁数A4判 50頁
定価9,000円＋税
発刊日2020年3月31日